

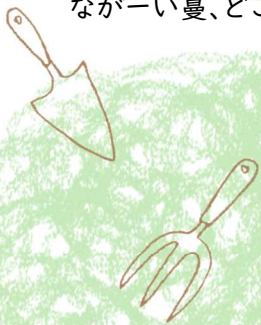
・11月4日に、園の裏畑のさつまいも掘りをしました。5月に植えた時は、畝に隙間があったのに、今は草が生えていたり、蔓が長く伸びていたりしてどこから取ればいいのかわからない状態です。でも自然な状態を見てほしくて、あえてそのままにしました。ぞう組の子ども達は蔓の色が赤いことや、葉っぱがハート型に見える等と気付いたことを声に出していました。「うんとこしょ、どっこいしょ」とながーい蔓を引っ張ると・・・なんということでしょう、さつまいもが土から顔を出していました!ぞう組は去年までの経験から「奥の方まで掘るとお宝お芋が出てくるよ」と、手やスコップを使い下の方まで掘っていました。りす組はさつまいもが見える度「見つけた!」「あったよ!」と友達同士で喜びを共有していました。自然との関りの中で、発見した嬉しさを味わったり、考えたり試したりするプロセスを今後も大事にしていきたいと思っています。



ながーい蔓、どこから引っ張ろうかな。



みんなで力をわせてー うんとこしょ・どっこいしょ



頭が見えた! もう一掘り!



大きなさつまいも見えたよ!りす組さん、頑張っ!



お宝あるかな?

大きなさつまいもGET!
長細いの、まん丸、大きい、小さいのと、様々な形のさつまいもが収穫できました!



どうやって食べようか、子ども達と考え中です。
そしてさつまいもの蔓は、リースにしました。